



三陸新報

復刊70周年記念の

お知らせ

三陸新報社は、復刊70周年記念事業の第2弾として、気仙沼市弁天町出身の俳優、藤田信宏さん(41)と、藤田さんが主宰する「演劇集団 INDIGOP LANTS(インディゴ・プランツ)」による舞台「蒼空―空どこまでも蒼く」を、9月3日午後1時30分から気仙沼市民会館で上演する。

藤田さんは7歳から太極拳を習い始め、全日本大会などで優勝経験を持つ。大東文化大学在学中にアクション俳優、倉田保昭さんの下で芸能活動を開始した。三輪明宏さんの舞台のオーディションに合格して共演、大きな影響を受けた。

2004年には映画「ラストサムライ」のオーディションに合格、3カ月間ニュージーランドでの撮影に参加し、トム・クルーズさんや渡辺謙さんと現場

をともした。

「蒼空」は藤田さん演じる特攻隊員、倉橋学が主人公の物語。09年8月のインディゴ・プランツ結成時に、古里・気仙沼でも公演している。

倉橋はパイロットに憧れて航空隊の訓練に励んでいたが、事故で目を負傷。特攻隊員の夢はかなわず、特攻の戦果確認をして状況報告する任務に就いた。

大勢の仲間が敵艦めがけて攻撃していく姿を目の当たりにする日々、特攻や戦争に対する意識が変化していく。演出は藤田さん。

藤田さんは震災後、劇団とともに毎年帰省。「想遠」の公演をはじめ福祉施設への慰問も行っている。



三陸新報社
〒988-0141
気仙沼市松崎柳沢228-100
電話 0226 (22) 6700代
FAX 0226 (23) 6100
URL <http://www.sanrikushimpo.co.jp/>
e-mail news@sanrikushimpo.co.jp
© 三陸新報社 2016年

三陸新報

復刊70周年記念の

お知らせ

新報社は、復刊70周年記念事業の第2弾として、気仙沼市弁天町出身の俳優、藤田信宏さん(41)と、藤田さんが主宰する「演劇集団 INDIGOP LANTS(インディゴ・プランツ)」による舞台「蒼空―空どこまでも蒼く」を、9月3日午後1時30分から気仙沼市民会館で上演する。



観覧ご希望の方は往復はがきで三陸新報社「蒼空」係(〒988-0141 気仙沼市松崎柳沢228-100)まで。往復はがきの裏には住所、氏名、年齢、電話番号を記入してください。返信用はがきには自分の宛名を記入し、裏面には何も記入しないでください。返信はがきが入場整理券(1枚で1人入場)になります。複数で観覧希望の際は、人数分の往復はがきでお申し込みください。定員900人。先着順。三陸新報社